

大宮南ロータリークラブ週報

No.1141/第1603回例会(8.2)
(2011.8.9発行)

創立・昭和53年6月
例会日・毎週火曜日 12:30~13:30
会場・サンパレス



会長 八木嘉奈枝 副会長 相澤 和悦・阪 とし子 幹事 大沢 守輝
事務所・さいたま市大宮区下町2-51-8 コーポKEN406 ☎(048) 645-0180 FAX (048) 648-2188

REACH WITHIN TO EMBRACE HUMANITY

心の中を見つめよう 博愛を広げるために

第1604回例会プログラム ＜イブニング例会＞

12:30 開会点鐘
ロータリーソング
ビジター紹介
会長挨拶及び報告
幹事報告
各委員長報告
クラブ協議会
出席報告
ニコニコボックス報告
13:30 閉会点鐘

ビジター紹介

北 清治様 (パストガバナー・地区研修リーダー)
阪 泰彦様 (アルピーノ代表取締役会長)

会長挨拶及び報告

八木嘉奈枝会長

今日は北パストガバナーにおいていただきました。北様のお忙しいことは半端ではないと思っております。席を暖める暇もないのではないかとお忙しさの中で、このような小さな1クラブのためにお越しいただきまして卓話をいただける、本当にありがたいことと大変恐縮いたしております。どうぞよろしくお願いいたします。

新年度も1ヶ月が経って、2ヶ月目に入っていました。なんと申しますか、前置きが長かったというような気がしております、実際に年度が始まってしまいますと、もう後11ヶ月しかない、余命を宣告されたような気持ちであります。1ヶ月経ってもスムーズにお話しすることができません、いつ

になったら上手にできるようになるのかと思っておりますが、たぶん最後までこんな調子だと思いますので、お聞き苦しいとは思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

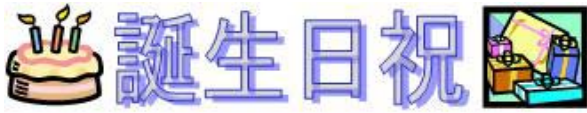
今年は大変地異が多くて、先日亡くなられた小松左京さんの『日本沈没』という小説、あれは確かSFだったのではないかと思います、何かそれを思い出してぞっとしてしまいます。先日の雨の被害で、原発から100キロ離れた会津若松から新潟より非難されている方たちがまた雨で被災されてしまったということも聞いております。本当にお気の毒だと思います。

そんな中で気持ちが安らいだことがございます。先日奉仕プロジェクトの合同セミナーがございました、福島県双葉町の井戸川町長さんに講演をいただきました。今は町役場ごと加須に非難されているのですが、「日本は無縁社会ではなかった」とおっしゃったのです。又、今年は節電を皆さんに呼びかけていましたが、心をつにして努力をした、というこの二つにちょっとホッとしています。

大宮は昨日・今日はお祭り、武蔵野国一ノ宮大宮氷川神社の例大祭でございます。お祭りは神事ですが、近頃は町興しも含めて商店街のお祭りのような感じになっております。私の子供の時代には、お神輿を上からのぞくと、お神輿は神様が入っているものですから「上から覗くな」とマイクで怒鳴られたものでした。この頃は違うなと思うのは歳のせいかもしれません。今日も駅周辺は賑わっておりますので、お帰りには見学をなさってってください。

☆ 報告

・片岡会員が結石で本日手術を行い、1、2週間の静養のあと出席されるということです。



相澤 和悦君
大淵さくら君

八木嘉奈枝君



幹事報告

大沢 守輝幹事

- ① 理事会より
 - ・ 8月プログラム承認。
 - ・ 前年度下期決算, 今年度上期予算承認。
 - ・ 新会員の入会承認。
- ② ロータリー名簿の最終確認のお願い。

◇各委員長報告◇

山崎 光夫ロータリー情報委員長

「ロータリーの友」の横1ページ (R I会長のメッセージ), 18 ページ (東日本大震災), 20・21 ページ (米山奨学生), 43 ページ (日本の先駆者), 縦14, 15 ページをぜひご覧ください。

議23-34第1項に綱領について明確に書かれています。アーサー・フレデリック・シェルドンは、「自分の会社をしっかりとした経営にするためには、自分の儲けだけではなく、従業員のこと、お客さんのため、関わる取引先、そういう色々なことを考えてやると事業は繁栄する」と言っているわけです。ここで解く奉仕の概念は経営学で、他の人のためになること、他の人を思いやる心、これを理解することでロータリーの奉仕の概念がわかるようになります。「奉仕の理想」とは他人のことを思いやり、他人のために尽くすことと、奉仕という概念はロータリアンとしてある以前に企業経営者として抱く奉仕概念であると言っています。ロータリアンである私達は、人間として経営者として、素晴らしい人格形成と形態を作るために、知り合いを広める (例会の場合)、職業人として倫理観を高める、国際間の理解と親善と平和を推進することが重要であり、どんな職業であっても、職業を通じて世のため、人のためになる、これがロータリーの職業奉仕の考え方です。

出席報告

阪 とし子出席副委員長

会員数 37 名 出席者数 21 名 出席 56.75 率%
前回修正出席率 80.08%



加田 洋二会員

本日の合計 ¥22,000

本年度の合計 ¥119,000

・本日はよろしくお願ひします (北様)
 ・北パストガバナー様ようこそお出でいただきました (八木)・北清治様卓話ありがとうございました (大沢)・北パストガバナーようこそ。7月31日～8月1日と第3グループの前会長・幹事で私のふるさと八戸でお祭りを楽しんでできました (柴田)・パストガバナーをお迎えして (橋本)・北パストガバナー卓話ありがとうございます (相澤)・北パストガバナーようこそお越しいただきまして (矢崎)・卓話有難うございました (堀)・北パストガバナーありがとうございました (服部)・北PGようこそ (斉藤)・北清治様卓話ありがとうございました (宗像)・北さま本日はありがとうございます (カバサワ)・お客様ようこそ (鎌田)・お客様ようこそ (小林)・パストガバナーようこそ (張)・北様ありがとうございます。主人共々、お話し伺いました (阪)・北 (パスト) ガバナーようこそ! (押目)・北パストガバナーようこそ (龍前)・北パストガバナーの素晴らしい卓話ありがとうございました (山崎)・誕生日祝ありがとうございました (八木)

◇本日の司会者◇

柴田 悟直前会長

卓 話

ロータリーの基本

北 清治様 (パストガバナー)



「ターゲット」「奉仕の理想」「4つのテスト」「ロータリーの綱領」が全て解ってしまえば、ロータリーはもう話をするのではないのです。これで良いのです。ですが、これが解らないで問題なのかと思っております。

R I 会長は自分の思いを毎月「ロータリーの友」に記載されていますし、年度計画なども具体的に示されています。「4つのテスト」はロータリアン自身の行動基準を表しています。「ロータリーの綱領」は、ロータリアン以前に企業人、職業人としてのあり方を言っています。前段の部分が本文です。1951年に確立しており、60年間不変であり、ロータリーは綱領を大事にしています。日本のロータリーは奉仕という概念を理解する必要があると考えています。決